



飛躍への挑戦！
高知県産業振興計画

令和2年度高知市地域アクションプランの 追加、削除、拡充等（予定項目）

高 知 市 地 域 本 部

令和2年2月12日（水）

地域アクションプランの追加・削除項目について

地域アクションプランの動向

R元年度 237 → R2年度 217 (▲20)

地 域	R元年度 (第3期)	R2年度						
	AP数	増減					増減計	AP数
		追加	削除			統合・分割		
			成長戦略	自 立	その他			
安 芸	31	3	▲ 1	▲ 1		(2→1) ▲ 1	0	31
物部川	28	1		▲ 1	▲ 1	(4→2) ▲ 2	▲ 3	25
高知市	30	1	▲ 5	▲ 1	▲ 1		▲ 6	24
嶺 北	24	4	▲ 4		▲ 1	(1→3) 2	1	25
仁淀川	36	3	▲ 1	▲ 4		(2→1) ▲ 1	▲ 3	33
高 幡	41	3	▲ 4	▲ 3	▲ 2	(4→6) 2	▲ 4	37
幡 多	47	2	▲ 1	▲ 4	▲ 1	(2→1) ▲ 1	▲ 5	42
合 計	237	17	▲ 16	▲ 14	▲ 6	▲ 1	▲ 20	217

高知市地域アクションプラン項目（第3期計画ver.4（R元年度）と第4期計画（R2年度）の対比表）

【高知市地域】

No.	令和元年度	
1	キュウリの生産販売対策の強化による産地振興	
2	グロリオサの生産販売対策の強化による産地振興	
3	生産と販売促進対策の強化による消費地に選ばれるユリ産地の振興	①削除
4	イチゴの生産販売対策の強化による産地振興	②削除
5	ナシ産地の生産安定及びブランド強化	③削除
6	時代のニーズに対応できる米産地の振興	④削除
7	新ショウガの生産振興	
8	ユズを核とした中山間農業の活性化	
9	四方竹のブランド化による中山間地域の振興	
10	「まるごと有機プロジェクトの推進」による中山間地域の振興	
11	直販店を核とした鏡地域の活性化	
12	「食」の提供による地域農産物の消費拡大	
13	伝統作物の復活と関連産業の振興	⑤削除
14	異業種間のコラボレーションによる新たな商品・サービスの創出	⑥削除
15	生乳加工品の製造・販売による新しい酪農経営モデルの創出	
16	森の工場の拡大による原木の増産	
17	県産材を使った安心・安全な木造住宅の普及促進	⑦削除
18	イタドリの外商推進による中山間地域の振興	
19	春野地区の農産物(トマト等)の付加価値向上	
20	竹資源の活用による中山間地域の新たな産業の創出	
21	防災食の開発・製造・販売	
22	中心市街地における商業、観光等の基盤強化による都市機能の増進及び経済活力の向上	
23	日曜市をはじめとする土佐の街路市の活性化	
24	近隣地域等との連携による滞在型・体験型観光の推進	
25	本家よさこいのブランド力確立とよさこい文化の継承・発展	
26	温泉開発による観光地としての魅力の向上	
27	浦戸湾を活用した観光の振興	
28	土佐の偉人を活かした観光の振興	
29	食による観光の推進	
30	県民性を活かした外国人観光客受入態勢の充実	

No.	令和2年度	
1	キュウリの生産販売対策の強化による産地振興	
2	グロリオサの生産販売対策の強化による産地振興	
3	新ショウガの生産振興	
4	ユズを核とした中山間農業の活性化	
5	四方竹のブランド化による中山間地域の振興	
6	「まるごと有機プロジェクトの推進」による中山間地域の振興	
7	直販店を核とした鏡地域の活性化	
8	加工品充実による直販所の活性化と食の伝承	
9	生乳加工品の製造・販売による新しい酪農経営モデルの創出	
10	高知市の原木増産の推進	
11	イタドリの外商推進による中山間地域の振興	
12	春野地区の農産物の付加価値向上	
13	竹資源の活用による中山間地域の新たな産業の創出	
14	防災食の開発・製造・販売	
15	中心市街地における商業、観光等の基盤強化による都市機能の増進及び経済活力の向上	
16	日曜市をはじめとする土佐の街路市の活性化	
17	近隣地域等との連携による滞在型・体験型観光の推進	
18	本家よさこいのブランド力確立とよさこい文化の継承・発展	
19	温泉開発による観光地としての魅力の向上	
20	桂浜公園を核とした桂浜エリアの活性化による観光振興	追加
21	浦戸湾を活用した観光の振興	拡充
22	土佐の偉人を活かした観光の振興	
23	食による観光の推進	
24	県民性を活かした外国人観光客受入態勢の充実	

高知市地域アクションプランの追加・削除等一覧（予定項目）

■追加

NO.	アクションプラン名	事業概要
1	No. 20 桂浜活性化プロジェクト 【実施主体】高知市、民間事業者	県内最大の観光施設である桂浜を再整備し、桂浜公園の魅力アップによる集客効果にあわせて観光案内機能を強化し、情報発信等を行うことにより、浦戸湾エリア観光のゲートウェイや県内各市町村へ一層の周遊促進し、国内外の観光客を県内各地への誘導及び地域の活性化につなげる。

■削除

NO.	アクションプラン名	削除する理由
1	No. 3 生産と販売促進対策の強化による消費地に選ばれるユリ産地の振興（高知市） 【実施主体】 JA 高知市、JA 高知市長浜支所園芸部花卉部会、JA 高知県（春野地区）、JA 高知県（春野地区花卉部会球根部会）	高知農業改良普及所が策定する普及指導計画に位置づけ、環境制御技術の導入等により販売額のアップ、品質向上に取り組んできた。今後は産業成長戦略の位置づけのもとに全県的な支援を継続していくため削除する。
2	No. 4 イチゴの生産販売対策の強化による産地振興（高知市） 【実施主体】 JA 高知市、JA 高知市介良支所苺部会	高知農業改良普及所が策定する普及指導計画に位置づけ、生産安定や販売強化に取り組んできた。今後は産業成長戦略の位置づけのもと全県的な支援を継続していくため削除する。
3	No. 5 ナシ産地の振興と生産安定（高知市） 【実施主体】 JA 高知市、針木梨組合	高知農業改良普及所が策定する普及指導計画に位置づけ、栽培技術の確立や産地ブランド化の強化に取り組んできた。今後は産業成長戦略の位置づけのもと全県的な支援を継続していくため削除する。
4	No. 6 時代のニーズに対応できる米産地の振興（高知市） 【実施主体】 JA 高知市、JA 高知市稲作部会	高知農業改良普及所が策定する普及指導計画に位置づけ、需要に応じた作付の推進等に取り組んできた。今後は産業成長戦略の位置づけのもと全県的な支援を継続していくため削除する。

5	No. 13 伝統野菜の復活と関連産業の振興（高知市） 【実施主体】 Team Makino	学校における食育活動やセミナー活動を行うことで知名度は向上しているものの、安定販売出来る品目が少なく、産業振興よりも食文化の継承や食農教育の意義が大きいため削除する。
6	No. 14 異業種間のコラボレーションによる新たな商品・サービスの創出（高知市） 【実施主体】 コラボネットワーク高知事務局 高知市	継続的なセミナーの実施により、受講者数、グランプリエントリー商品数は目標を上回る実績があり、地域アクションプランとしての支援ニーズもないことから自立プランに位置づける。
7	No. 17 県産材を使った安心・安全な木造住宅の普及促進（高知市） 【実施主体】 木の家ネットワーク	イベント等への出展休止やモデルハウスの閉鎖により、ネットワークとしての活動から個々の事業者としての活動を中心に行っていくことに方針を変更したことから、産業成長戦略の位置づけのもと全県的な支援を継続していくため削除する。

■その他(拡充)

NO.	アクションプラン名	見直しする内容
1	No. 21 浦戸湾を活用した観光の振興（高知市） 【実施主体】 (株)土佐レジン	【拡充】 新設される桂浜仮棧橋を活用し、桂浜発着のコース拡充を行い、桂浜など浦戸湾周辺の施設等への誘客を図り、交流人口の拡大と地域の活性化を図る。

これまでの取り組み

①【浦戸湾観光遊覧船】
 ・H26.9：土佐レジンによる運行開始（はらみマリーナ）
 ・H28.10：3隻体制での運航開始
 ・H29.2：発着場を高知港棧橋に移転

②【桂浜公園再整備】
 ・H27.4:桂浜公園整備基本構想策定
 ・H28.4:桂浜公園整備基本計画策定
 ・H30.3:桂浜公園整備手法等調査報告書策定

課題

①「浦戸湾観光遊覧船」
 ・周遊コースが単一で時間も長く、料金に割高感
 ・桂浜公園に寄港できない(希望者多)
 ・不定期運航と事前予約制による手間感

②「桂浜公園再整備」
 ・売店等商業施設の老朽化、空き店舗が目立つ
 ・滞在時間が短い(龍馬像、土産物屋等)
 ・大型連休時の道路渋滞

対応方針

① 桂浜経由の新規航路開設と定時運行

② 商業施設の改修等による魅力向上
 ・桂浜発(着)の観光遊覧船事業の実施
 ・棧橋⇄桂浜の海上輸送の実現

見直しのポイント

ポイント1
 桂浜仮設棧橋の設置(桂浜経由航路就航) R2

ポイント2
 桂浜公園再整備(R2~R4)
 (売店・観光案内所・トイレのリニューアル)

第3期計画

土・日・祝 1日:3回まで
 所用時間:80分(3,500円)
 ※予約があれば運航

第4期計画

目標(R5)・(AP20) 桂浜公園来場者数: 65万人(H31) → 80万人
 ・(AP21) 遊覧船の乗船客数: 1,600人(R1) → 5,000人

ポイント1
 土・日・祝 1日:4便(定時)
 所用時間
 ①25分 ②20分 ③25分
 ①③2,000円 ②1,000円
 ※料金は検討中 (AP21)

ポイント2
 (AP20) 桂浜公園リニューアル

目指すべき姿

○浦戸湾・桂浜が一体となった観光スポット

・棧橋⇄桂浜定期連絡航路就航
 ・桂浜発湾内クルーズ就航
 ・公共交通機関(電車・バス)との連動

target シドニー湾

	R1年度			R2年度				R3年度~	
	1月	2月	3月	4月~6月	7月~9月	10月~12月	1月~3月	4月~	
観光遊覧船	運休期間			通常運航	試験運航	新コースでの運航開始	運休期間(12月~3月初旬)	R3年運航開始	通常運航
	<ul style="list-style-type: none"> パンフレット・HPリニューアル PR手法等の検討 新コースでの運航手順の検討 運輸局等関係機関との協議 			新コースのPR活動 桂浜仮設棧橋の整備(県)			<ul style="list-style-type: none"> 運営体制の見直し 周辺地域、団体等との連携の検討 効果的なPRの検討・実施 		
桂浜再整備	<桂浜仮設棧橋設置工事(再掲)>			設計書作成 → 入札・契約 → 現地測量・地元調整・棧橋製造 → 棧橋据付 → 棧橋完成(8月末)			※収益施設(売店)はR4年度にリノベーションし、グランドオープン	※公益的施設整備(観光案内所、トイレ、園路、植栽等)はR4年度から順次工事着手	
				<桂浜公園側整備>		耐震補強設計(R2年度)	※R3年度以降 待合ベンチ等設置検討(R2年度中は既存の休憩所を活用)	・補強工事、指定管理者公募・決定(R3年度)	

現状

栽培：①高知市鏡地域での生産拡大
鏡地区での参画希望者掘り起こし（アンケート実施等）
②県内各地への産地拡大
・イタドリ栽培・加工技術講習会の開催、現地指導の実施
高知市以外の地域でJA、集落活動センター等の参画希望有
⇒耕作放棄地対策として他地域（室戸市、奈半利町、いの町、土佐清水市、中土佐町、嶺北地域などからのニーズあり）
③JA高知市鏡支所イタドリ部会の設置

販売：①県内において、直販店、給食等の業務用、漬け物加工品等多様
②全国の小売店、飲食店等からは大量ロットの要望（1企業年1トン程度）
・居酒屋チェーン店でのフェアの実施
③高知県イタドリ生産普及販売促進協議会の設立（H30.8）
④協議会による出荷規格の統一
⑤新商品の開発等（水煮、イタドリ茶など）

バイヤー等から高い評価

課題

- ①供給量の不足（栽培生産者・生産量の増加）
- ②ブランド化に向けた高品質生産（高い水準での品質の均一化）
- ③全国市場のシェア早期獲得（県外産地との競争）



産地・加工・販売体制の充実・強化

(KOCHIブランドの確立)

事業のポイント

- ポイント1 高品質イタドリの栽培産地のさらなる拡大
- ポイント2 安定・均一的な高品質加工の実現（鏡モデルの普及）
- ポイント3 食品メーカー、地産外商公社等と連携した販路拡大

今後の対応策

柱1 高品質イタドリの栽培産地のさらなる拡大

・鏡地域及び県内各地域での産地化
県内各地域への苗(鏡1号)の販売

・栽培講習会、現地指導等の継続

A市 B町 C村 JAなど

栽培技術加工技術
情報共有
機械化のニーズ IoTのニーズ

各地域において...
・集落活動センターの取り組み
・直販所機能の活用

柱2 安定・均一的な高品質加工の実現（鏡モデルの普及）

- ①鏡モデル普及のための加工技術指導（加工技術講習会、現地指導等の実施）
- ②一次加工体制の強化
・加工施設、冷凍施設の整備（各産地）
・加工施設の集約化(拠点化)の検討
- ③機械化による皮剥等の省力化（地元機械メーカーによる皮剥機の開発）

首都圏等への外商強化

柱3 食品メーカー、地産外商公社等と連携した販路拡大

- ①営業体制の拡大・強化
高知県イタドリ生産普及販売促進協議会による営業活動等
- ②食品メーカー、地産外商公社等との連携
①スーパーマーケット トレードショー（SMTS）
②フードテックス ジャパン（FOODEX JAPAN）
③ファベックス（FABEX）
④高知県産品商談会 等への出展
- ③首都圏等でのPR（マスコミ、メディア等も活用）

	R元年度			R2年度			R3年度		
	1月	2月	3月	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	4月～	
栽培	他地域への苗の販売 (R2.1.29現在) H30: 24地域(19,200本) H31: 10地域(8,190本) R2: 14地域(13,650本)			地下茎の販売(3月)	ポット苗の販売(5月)	イタドリ栽培講習会の実施(11月)	地下茎の販売(3月)	一次加工拠点の集約、施設整備等の検討(通年)	
加工	イタドリ加工技術講習会の実施(4月)			協議会販売用ロゴ・パッケージ等の検討・制作					
販売	SMTS (2/12～14)	FOODEX (3/10～13)	健康博覧会 (3/17～19)	FABEX (4/15～17)	高知県食品工業団地事業協同組合を中心とした営業(地産外商公社とも連携)		SMTS2021	FOODEX 2021	健康博覧会
体制	<p>※SMTS :スーパーマーケットトレードショー FOODEX:フードテックス FABEX :ファベックス</p> <p>協議会による高知県イタドリの各種プロモーション等 ・外商報告会等の実施 ・協議会（生産者を交えて）での商談会等への出展 ・試食会やレストランシェフ等によるレシピ提案（県内各地域での調理方法など）</p> <p>県内産地拡大、生産・加工、販売体制の強化（高知県イタドリ生産普及販売促進協議会の体制強化（会員の増加））</p> <p>県内における新規参画者による栽培準備/鏡地区における苗等の増産</p>								

高知県の「栽培イタドリ」を力強く全国へ発信！！